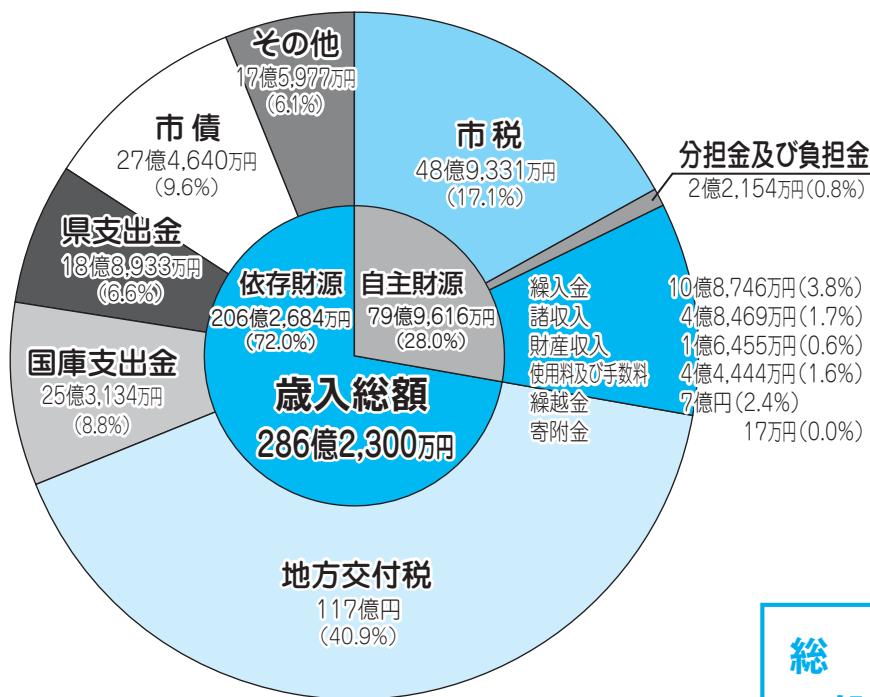


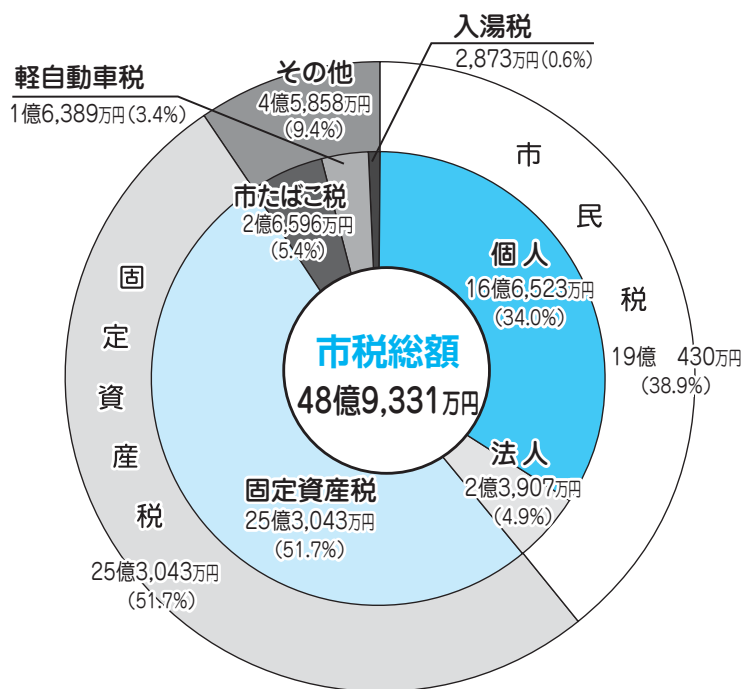
一般会計 歳入の内訳



令和5年度
当初予算

総額	518億1,453万円
一般会計	286億2,300万円
特別会計	113億9,094万円
企業会計	118億 59万円

市税の内訳



予算編成7つの柱

- 産業・雇用
地域資源を活かして産業を育てるまち
- 環境・防災・社会基盤
美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち
- 健康・福祉
支えあい助け合う安心のまち
- 教育・文化・人づくり
香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち
- 自治・まちづくり
市民と行政が協働でつくるまち
- 地域振興
個性を活かし持続可能な地域づくりを推進するまち
- 行財政運営
健全な行財政運営を実行するまち

郡上市の令和5年度予算の総額は、約518億円。そのうち福祉、医療、教育や道路整備など、みなさんにとって基礎的な行政サービスをを行う一般会計は、約286億円です。令和4年度の当初予算に比べ、4.7%の増となっています。

一般会計の歳入のうち、市税は48億9,331万円（前年度比1.3%増）、国庫支出金は、踏切道改良計画事業補助金や学校施設環境改善交付金の増などにより25億3,134万円（同1.0%増）、県支出金は、強い農業づくり総合支援事業補助金や過年農地農業用施設災害復旧費補助金の減などにより18億8,933万円（同8.4%減）を見込んでいます。市債は、過疎対策事業債や緊急自然災害防止対策事業債の増などにより27億4,640万円（同42.9%増）となっています。

また、エネルギー価格高騰の影響などもあり、財源不足を補うための財政調整基金からの繰り入れを3億3,000万円増額したところなどにより、繰入金は10億8,746万円（同72.7%増）と増加しました。

市税収入などの自主財源は、79億9,616万円です。全体の28.0%となっており、地方交付税や国、県支出金などの依存財源の占める割合が高くなっています。

《用語解説》

市税…市民のみなさんから納めていただく市税や固定資産税など

繰越金…前年度から繰り越されたお金

繰入金…基金（特定の目的のために積み立てられる資金または財産）などを取り崩して、一般会計へ繰り入れるお金

分担金及び負担金…福祉事業や土木事業などに対する負担金
使用料及び手数料…住民票などの発行手数料や市営住宅の使用料など

市債…道路や学校などの公共施設を整備するために借り入れるお金（借入金）

地方交付税…国税の定率分を、市の財政状況に応じた一定の基準により、国が交付するお金

国、県支出金…国、県の施策に沿った特定の事業を行う場合などに財源として交付されるお金

人件費…職員、議員などに支払われる給与や報酬など

公債費…主に事業を行うために借り入れたお金（市債）の元利償還金

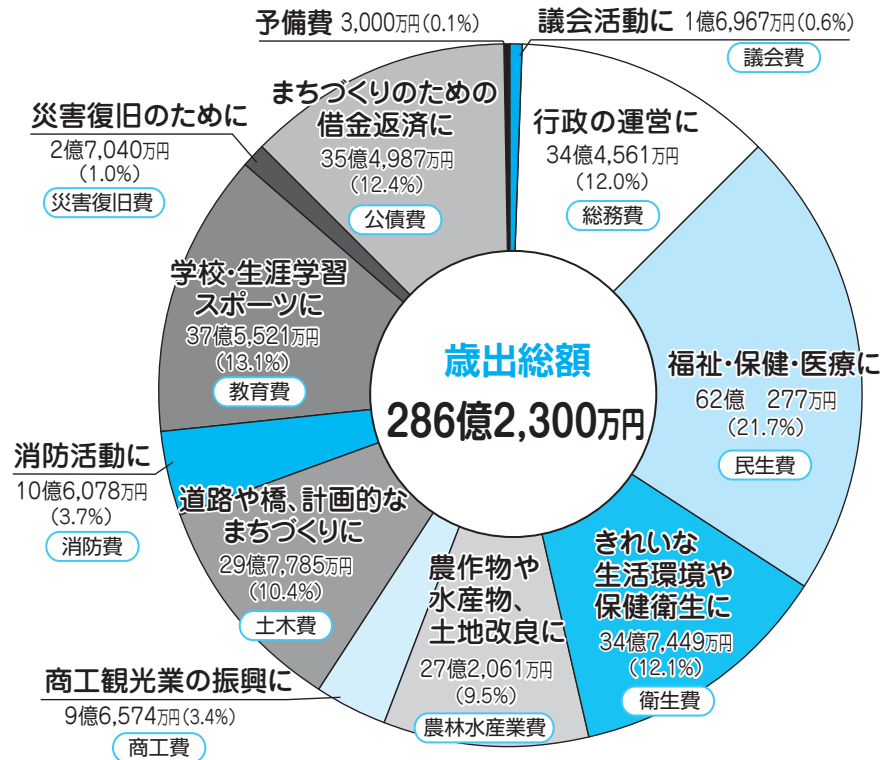
扶助費…児童や老人などの生活支援、生活保護などに使われる費用

普通建設事業費…道路や学校など、公共、公用施設の建設や整備にかかる費用

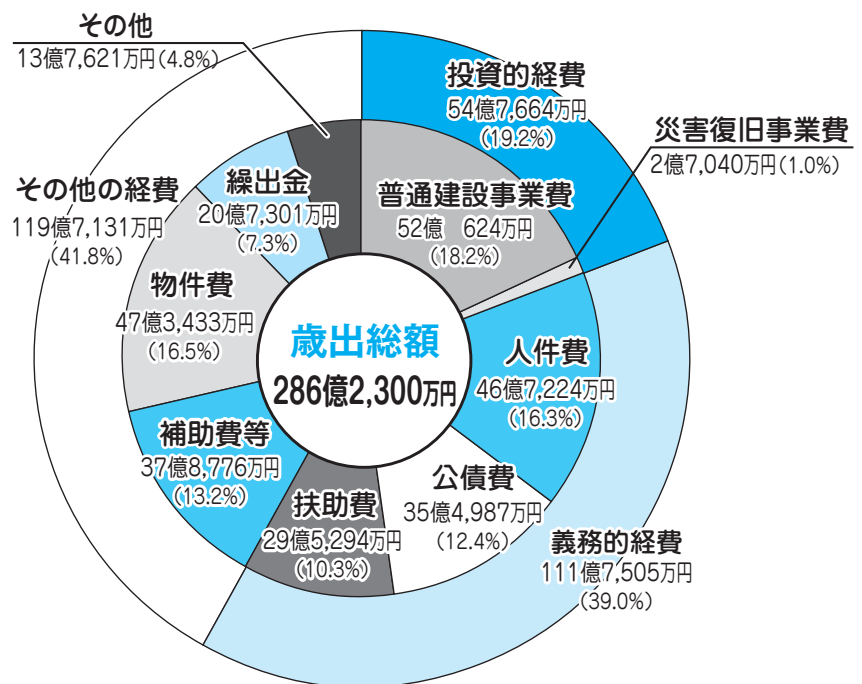
物件費…公共、公用施設の維持管理や旅費、交際費、需用費、備品の購入に充てられる費用

繰出金…一般会計から特別会計へ支出される経費

一般会計の主な使いみち



性質別の使いみち



歳出については、少子化対策や、高齢者などに対する福祉や保健・医療に使われる民生費が62億277万円（同1.5%増）、令和5年度末完成予定の大和統合小学校の建設などにより、教育費が37億5,521万円（同38.5%増）と高い割合を占めています。また、道路整備など市民生活に密接する土木費は29億7,785万円（同0.1%増）となっています。その他、まちづくりの借金返済にあたる公債費は35億4,987万円（同1.6%減）と、歳出全体の12.4%となっています。

性質別では、人件費と公債費、扶助費を合わせた義務的経費（同0.5%減）は39.0%と高い割合を占め、普通建設事業と災害復旧事業を合わせた投資的経費（同21.1%増）は、大和統合小学校建設や美並振興事務所の移転・改修などにより19.2%と増加しています。

本市は令和6年3月1日に合併・市制施行20周年を迎えます。満20年を節目としてこれまでの市政の検証を行うつつ、人口減少、少子高齢化、地域経済の低迷など様々な課題の解決に向けて、郡上市の未来に向けた持続可能なまちづくりへの取組みを進めていきます。